

## 社会科 学習ノートの活用法

(文責) 赤阪

1. 次の①～④のうち内容を指定して、一定のページ数を宿題に出すことができます。
2. 内容に指定がない場合は、自分で①～⑤のいずれかを選んで指定されたページ分進めましょう。

簡単  
取り組み  
やすい

### ① 重要語句練習

…ワークのA問題（左ページ）や巻末の重要語句を繰り返し練習する。1ページを縦に半分に分けて2段分練習すること。

### ② ワークやテストの解き直し

…問題文を書く必要はない。（※どうしても入れたければコピーを貼るなど時間短縮の工夫を。）地図やグラフはコピーしたものを貼ってよい。1ページを縦に半分に分けて2段分練習すること。

### ③ 重要語句の説明

…ノートの左3分の1のスペースに①や②でよく間違えた語句や、その週に習った重要語句を書く。右側の残り3分の2のスペースに意味を書くことで理解を深める。「意味が書けない＝理解が不足している」ので、調べたり質問したりする。

### ④ 学習のまとめ

…表や図を使って、地域や時代・テーマごとに1ページにまとめる。

**地理**：地図を使ったり、どの地域にどんな特色があるかメモする。

【テーマの例：アジア州、世界の気候、日本の工業など】

**歴史**：年表や図を使って、時代の特徴を大まかにとらえる。

【テーマの例：古代の政治、奈良時代、近世までの文化など】

難しい  
記述力や  
応用力が  
つく

### ⑤ その他 … 自主的・主体的なテーマ設定や調べ学習。

【例1：新聞記事の切り抜きと+200字程度の内容要約&感想】

【例2：エジプト文明について自主的な調べ学習】

学習の進め方がわからないときは、質問しましょう。

## 《 自学ノートを使ったワークやテストの直し直し(②)の例 》

- 1 ノートを半分に区切る
- 2 一番上に单元名 (もしくはワークのページ) を記入する。
- 3 右側に問題番号を書く。  
(行間は明けたほうが書きやすい。特に記述問題は大きめに空けること。)
- 4 ワークの答えを隠しながら、ノートに答えを書く。
- 5 丸付け・直しをする。  
(特に間違えた問題は、余白に解き方のポイントなどをメモすること。)
- 6 余ったページは重要語句練習をする。

学習の進め方がわからないときは、質問してください。

### ★1 ページの具体例

③ アジア州	④ 古代
①(1) 乾季 ①A 了 ② ウ ③ イ	①(1) 天智天皇 天武天皇 ② 土 人 天智天皇の皇子 天智天皇
⑤ 近衛部と内膳部が 格別格高かった	②(1) 天智天皇 聖徳太子 ③ 明 宋
②(4) 中央アジア 西アジア	③(1) 中国の文化を吸収 たが、日本文化は 生活し合った文化。
③(1) ハルカは日本文化で 平均年収が高いから	★ 中国(古代) 唐→唐→唐→唐→明 ④ 漢 ⑤ 漢 ⑥ 漢 ⑦ 漢

★あくまで先生がおすすめする方法です。進めながら、自分で工夫してアレンジを加えても構いません。

★大事なものは、やり直して解けるかです。同じ問題で何度も間違えるということは理解できていないということです。余白に解き方の解説を自分でメモしたりして理解する努力をしましょう。

★下5行程度を空けておくと良い。  
→ 解き方のポイントや覚えること、語呂合わせなどをメモしておくと、テスト前に見直しに便利。